ニ耕作上ノ注意ニ指導
四其他耕作上必要ナル事項

第十九條　委員ハ委員會ヲ組織シ組合長ヲ以テ議長トス
委員ノ決議ハ出席者ノ過半數ヲ以テ之ヲ為ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル委員半數以上出席スルニ非サレハ之ヲ開ク事ヲ得ス

第二十條　耕地ヲ耕作セシメタル組合員ニ対シテハ別ニ定ムル耕作契約書ヲ差出サシムルモノトス

第二十一條　組合員ハ耕作シタル耕地ニ対シ利用料ヲ支拂フコトヲ要ス

第二十二條　利用料ハ移出檢査済青ニ等以上ノ合格米ヲ以テ組合長ノ指定シタル期日場所ニ納付スルモノトス
但シ已ムナク止ムヲ得ス其ノ他ヲ以テスルトキハ青印三等米ノ賣却代金ニ相當スル金額ヲ以テ支拂フコト

第二十三條　組合員利用料ノ納付ヲ怠リタルトキハ期日後一ケ月一石ニ付四銭ノ過怠料ヲ徴收ス
但シ止ムヲ得サル事情ニヨリ豫メ組合長ノ承諾ヲ得タルモノハ此ノ限リニアラス

第二十四條　組合長ハ耕地利用ノ状況ヲ調査シ利用條件ニ反スルモノアリト認ムルトキハ組合員ヲシテ其ノ耕地ヲ返還セシムルコトヲ得

第二十五條　本組合ハ利用料一石ニ付玄米一銭ノ割合ヲ以テ利用料收納ノ際耕地所有組合員ヨリ徴收シ之ヲ経費ニ充當スルコトヲ得

第二十六條　本組合ハ耕地所有組合員ヨリ利用料一石ニ付二銭ノ奨励米ヲ徴收シ之ヲ利用者ニ支給スルモノトス

第二十七條　耕地利用中非常ノ凶作又ハ天災不可抗力ニ依リ著シキ夏作ノ收穫ヲ減損シ利用料ノ減免ヲ受ケントスルトキハ其ノ收穫以前早生種ハ九月晝日迄晩生種ハ十月十日迄ニ本組合ニ申請シ組合ノ檢査ヲ受クルコトヲ得

第二十八條　耕地賃貸借契約ハ五ヶ年トシ期間滿了ノ際ハ継續契約スルモノトス

第二十九條　利用料ノ改定ハ契約期間滿了ニ際シ之ヲ行ヒ契約期間中ハ絶対ニ之ヲ行ハス
但シ契約期間中万一天災地変等ニヨリ著シク地方ノ変動ヲ来シタルトキハ利用料ノ改定ヲ申請スルコトヲ得
利用料ノ改定ハ組合當談機関ニ於テナスコト